

# 人事労務通信



社会保険労務士事務所  
人事労務センター  
〒812-0011  
福岡市博多区博多駅前 4-33-11-702  
☎ 092-982-4188  
Fax 092-982-6170  
Eメール [akiko@b-souken.com](mailto:akiko@b-souken.com)

## 師走の風景

JR博多駅前イルミネーション



JR博多駅前には師走の風景していました。

クリスマスイルミネーションで飾られた駅前を、仕事帰りの労働者や、先を急ぐ年末年始の買い物客。ドリンクとデザートを抱えた若者達。寒さが厳しくなった中、コートやマフラーも色とりどりの人たちが行きかっています。

## 福祉・保育予算の増額を求める運動の広がりが大きな力

「子ども未来戦略」案の議論始まる

内閣官房ホームページで「子ども未来戦略」案～次元の異なる少子化対策の実現に向けて～が公表されています。

先月の「人事労務センターの通信」で、「教育・福祉・介護・保育予算の増額を求める運動のひろがりを実感します」と、保育・福祉分野の大幅な予算の拡充を求める運動のひろがり子ども・子

育て世代の所得を伸ばすことが必要であること、保育士の賃金が、全産業比で月額7万円も低く、自活して生活できないことなどを紹介しました。

それから、1ヶ月も経たない内に、この案が発表されました。

そこには、「1. 子ども・子育て政策の基本的な考え方 2. 子ども・子育て政策の強化：3つの基本理念」などが縷々紹介されています。

そして、「日本のラストチャンス」2030年に向けて～少子化は、我が国が直面する最大の危機である。①急速な少子化・人口減少に歯止めをかけなければならない。②若者・子育て世代の所得向上に全力で取り組む。③全ての子ども・子育て世代を対象とする支援の拡充④幼児教育・保育の質の向上・75年ぶりの配置基準改善とさらなる処遇改善などです。

詳細をご紹介するスペースがないので、ちょっと紹介しきれませんが、この「子ども未来戦略」に提案されている内容が、もし、実現できるなら、きっと、戦後、決められて75年間、全く改善されなかった「保育士配置基準」が最低基準である現状が一機に改善の方向に向かうだろうと期待されます。

私も、保育士として長年関わってきた課題でもあり、「子どもたちに“もう一人の保育士を”」のスローガンを掲げて、多くの地域で、多くの職場で、粘り強く取り組まれてきたことが、ようやく実を結ぶのかとの思いを強くしています。

この「子ども未来戦略」案が本当に実現されると、保育士の配置があと2人も3人も増えることが出来るのではないのでしょうか。

保育所などの配置基準が改善され、全ての子育て家庭を対象とした保育の拡充の為に、ここからが正念場であると感じています。



人事労務センター

社会保険労務士 大隈昭子

TEL 092-982-4188

FAX 092-982-6170

Eメール：[akiko@b-souken.com](mailto:akiko@b-souken.com)

## 社会保険の被保険者資格拡大 令和6年10月から

### Q&A

Q：来年からパートやアルバイトの短時間従業員の方も社会保険に加入しなければならないと聞きましたが、どのような制度ですか？

A：法律改正によって、令和6年10月より従業員数が51人以上の事業所で働く、パートやアルバイトの短時間労働者の方で、週の所定時間が20時間以上、月額賃金が8万8千円以上、2か月を超える雇用の見込みがある方、学生でない方が社会保険の被保険者とするよう適用が拡大されます。

A：一般の従業員の方と一緒に、社会保険の被保険者資格取得手続きをとることが必要です。

Q：パート・アルバイトの方の社会保険加入によってどんなメリットがあるのですか？

A：年金では、老後・障害・死亡の保障がさらに充実します。例えば、加入前の年金の1階部分（基礎年金）に加えて2階（報酬比例部分）の上乗せがあります。また、障害年金も保障範囲が広がります。

Q：医療保険でも充実しますか？

A：傷病手当金が、病休期間中に給与の3分の2相当が支給されます。また、産休期間中に、給与の3分の2相当が支給されます。

Q：どのような準備が必要でしょうか？

A：一般の従業員の方と一緒に、社会保険の被保険者資格取得手続きをとることが必要で、あらたに加入対象となる対象者の把握と社内周知、そして、従業員とのコミュニケーション、書類の作成と届出準備などが必要です。また、年金事務所や専門家に問い合わせを行うことも有効でしょう。

※なお、問い合わせの特設サイトも設置されています。

<https://mhlw.go.jp/tekiyoukakudai/index.html>

当事務所へもお気軽にお問い合わせください。

## 各区保健所廃止、一本化を強行 市民への説明もなく福岡市が強行

福岡市は、「市内にある保健所を廃止し一元化する」と、12月議会で突然打ち出しました。

市民有志の「福岡市から市政をかえる会」は、市役所前などで「7区の保健所の大切な役割があり、保健所機能を充実させることこそ重要」などを訴えて宣伝行動を展開しました。

しかし、こうした市民の声を無視して、市民への説明もなく、市議会での十分な審議もなく、12月19日の市議会で、自民、市民クラブ（立民、社民、国民など）の賛成で採決されました。

マスコミでは、「高島市政のもとで『アベ的政治』が続いている」との声もあります。

国政では、“裏金問題”などで、大きな批判がある中で、今回の保健所一元化の強行は、高島市政のアベ政治を手本とするかのような姿勢であるように思えます。

### あとがき

12月の初旬に3泊4日の関西旅行に行きました。若かりし頃、一緒に仕事をしていたOB会の仲間達とも久しぶりに集い、琵琶湖や京都の神社仏閣にも足を伸ばし、羽をのばして最高のひと時を過ごすことが出来ました。

琵琶湖を遊覧船でクルージングを楽しんだり、三井寺や東西の本願寺にも足を伸ばし、家族や仲間たちの健康とさらなる飛躍を願ってお参りしました。



人事労務センター  
ホームページURL

<http://roumu.b-souken.com>